



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸ビル7F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 340 号

2016年 4月

神戸ポートクラブ会長 (CP) 廣瀬 献児 『「ワイズを未来へつなげよう！」 “Y's for future!”』

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn(タイ) “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
アジア地域会長(AP) Edward K.W.Ong (シンガポール) “Through Love, Serve” 「愛を持って奉仕しよう」
西日本区理事(RD) 遠藤道寛(泉北) 「あなたならできる！きっとできる」 “You can do it! Yes, you can”
六甲部部長(DG) 進藤啓介(神戸) 「YMCAと共に」 《人を育て、地域に仕える》

4月強調月間 YMCA サービス・ASF

ワイズメンは、YMCAをより深く理解し、ユースに寄り添い、今まで以上に

「Yサカ」をアップできるよう、積極的に努力しましょう。

河合久美子 Yサ・ユース事業主任 (京都ウエストクラブ)

<4月第1例会>

「ドメスティック・バイオレンス」について学びます。
いつも忘れられた被害者は弱い立場の人たちなのです。

<記>

日時：2016年4月14日(木)19:00~21:00

場所：三宮ターミナルホテル六甲の間

開会点鐘 廣瀬 献児会長

聖句/祈禱 西澤他喜衛チャプレン

ゲスト紹介・欠席者消息 会食

卓話「ドメスティック・バイオレンス」

～忘れられた被害者は子どもです。

ウィメンズネットこうべ 正井礼子さん

- ・第2例会報告・事業報告
- ・4月の誕生者お祝い及び諸連絡
- ・今月のうた

<4月出席状況>

出席率：85.0%

(出席総数) 17/20 (在籍会員数)

出席数：ワイズ 17 (内メイクアップ5)

メネット0、ゲスト2、ビジター1 計20名

<2015年度のファンド・累計>

	3月	累計
ニコニコ	1,000円	26,000円
物品販売	0円	28,685円

<今後の予定>

<4月第1例会>

4月14日(木)19:00~三宮ターミナルホテル

<チャリティーコンサート>

4月16日(土)14:00~神戸聖愛教会

<4月第2例会>

4月28日(木)19:00~神戸市勤労会館 408室

<5月第1例会>

5月12日(木)19:00~三宮ターミナルホテル

<5月第2例会>

5月26日(木)19:00~神戸市勤労会館 408室

<西日本区大会>

6月25-26日 大阪・松下IMPホール

<4月のお誕生者>

8日：森 恭子ワイズ 14日：細見 教江メネット
21日：齋藤 勲ワイズ

食事代として各自 2,000円ご負担頂きます。正会員 の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

< 2016年4月の聖句 >

<主の言葉が私に臨んだ。「エレミヤよ、何が見えるか。」わたしは答えた。「アーモンド (シャーケード) の枝が見えます。」
主は言われた。「あなたの見るとおりだ。わたしは、わたしの言葉を成し遂げようと思張っている (ショーケード)。」>

(旧約聖書/エレミヤ書 1:11-13)

今年も教会の玄関の前でさくらに似た「アーモンドの花」が咲いている。 標記の如く、預言者エレミヤが受けた「エレミヤの召命」の記事である。 私は齢を重ねてきているが、それでも毎年この花を見る度に自らの「召命」を問い直す。 宗教改革者ルターは職業を「ベルーフ (英語でコール)」と呼んだ。 本来、職業は使命感を強く求められるものであろう。 聖書の中心にあるイエス・キリストは、王・祭司・預言者の機能を持っている。 昨今の世界を見ても、私たちの足許を見ても、時代の困惑に出会うなかで、私たちはどこから「揺るぎない言葉」を受けるのだろうか。

(Rev. Nishizawa)

2015-2016年度クラブ役員

【会長】 廣瀬 献児 【副会長】 西澤他喜衛 【書記】 山田 滋己 【会計】 丹羽和子 【監事】 山崎 往夫 【連絡主事】 坂本 庸秀

会長メッセージ

廣瀬 猷児

4月を迎え、暖かさとともに世間では新しい生活を迎える季節となりました。直前会長の森さんも去年の会長メッセージで桜について触れられていましたが、私もピンク色の花がたくさん咲くのを見てなんだかお祝いしたい気持ちになります。皆さんもお元気で豊かな春をお過ごしになられますように。

そんなお出かけの季節、お花見に出ると不意に写真を撮ってしまう方も多いのではないのでしょうか？最近ではカメラを持ち歩かなくても携帯電話で簡単に写真が撮れるので、ちょっとした通りすがりにお花の写真をとって、ついでにソーシャルメディアに載せるといったことが多いかと思います。気がついたら知り合いのお花見ばかり見てるということもあるかもしれません。

嬉しいこと、楽しい感情は誰かに伝えたくりますよね。この喜び、幸せ、見て欲しいって。ソーシャルメディアはそんな思いをすぐ叶えてくれるように思えます。でもそのとき相手の気持ちはどうでしょうか？しんどい時、つらい時・・・それなら見なければいい、そんな声が聞こえてきそうです。

「喜ぶものと一緒に喜び、泣くものと一緒に泣きなさい」という言葉があります。この言葉に互に良いこともそうでないことも分かち合うことの大切さを思われます。メディアを介して光の部分がかんどん流されている中、影で小さくされている人たちの思いが見過ごされてはいないのでしょうか。ソーシャルメディアで活動を発信しようという風潮の中、声なき声と対話することを常に忘れないでいたいと思います。

<ゲストスピーカー 正井礼子さん>

神戸大学教育学部卒。NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ代表理事。

三木市男女共同参画センター女性問題相談員。1992年に、ウィメンズネット・こうべを発足させ、女性と子どもの人権を守り、男女平等社会の実現に向けて、地域でさまざまな活動を行う。震災以降は、主に「女性に対する暴力」の根絶、特にDV被害者の支援活動に力を注ぎ、相談・付き添い支援や民間シェルターを運営。女性の人権を守る活動に対して数多くの受賞があり、各地での講演や研修に加え出版物による社会啓蒙にも取り組んでいる。

<3月 第1例会報告>

3月11日(木) 三宮ターミナルホテル六甲の間

出席：ワイク 12、ゲスト 2、ピジター 1 合計 15名、ドライバー 大野勉ワイク、ゲストスピーカー 秋田正人ワイク(とちぎ YMCA スタッフとして被災し現在大阪 YMCA スタッフ土佐堀クラブ会員)「西日本区の人



あまり知らない東日本大震災」 大野勉さんが宇都宮 YMCA へ来られて、イベントでマラソンしてくれたのがきっかけ。栃木県は北関東の真ん中。3.11の時の震度は6、那須 YMCA へも展開していたが、ここは福島第一原発の放射能の被災エリアでもあった。3.11の発生時、子供約200名、大人30名、先生たちが自主的に園児を園庭に集めた。建物も被災したが、則対応して頂いたので、物資が無くなる前に手が打てたのが幸い。卒園式は短縮プログラ

ムで実施。ブログでの情報発信を実施。同時に仙台の状況も facebook で共有された。“まず目のまえの人を”、マザーテレサの言葉を基に、出来る事を開始して行った。特養もやっているの、通常の YMCA と動きが異なっていた。マイホーム清原だけ、停電、断水、食糧、等が途切れた。幼稚園で作れるだけのご飯を炊いて持っていった。デイサービスの帰りの時間帯、お年寄りも不安、泊めて欲しいとなる。ホームヘルプの人、居宅をやっているの、これらを回って、入居者のみならず、なんと、野戦病院のごとく、ホールに寝泊まりした。ガソリンもない中だったが、YMCA の車にはすぐに入れてくれた。地域支援は、介護保険をもらって実施するが、その際にはできないが、不安な方々を全員お連れして泊めることができた。指定管理なので、運営だけとちぎ YMCA が実施しているが、近隣の一時避難も受け入れた。またホールを資材置き場に。那須 YMCA 幼稚園のすぐのところにホットスポットがあり、外で遊べない子どもたちのプログラムを実施。塩谷キャンプ場も、宇都宮の倍の線量につき、子どもたちのキャンプ受入は断念し閉鎖した。阪神大震災の時は5年後にはほぼ仮設住宅など、なくなっていたが、東日本大震災ではまだまだ。東京災害ボランティアネットワークを大阪でも作ろうということで取り組んでいる。帰宅困難者対応訓練をやっていたが、全く機能しなかった。顔の見える関係が大事。一般論ではなく、ケーススタディが大事。特養や保育園では備えないといけませんが(6L/人、日)、こんなにも備えられない。大阪は西区をウツボ公園に全員あつめることになっている。まず入らない。日頃の仕事の仕方が大事。(山田、鈴木記)

<3月第2例会報告>

日時：2016年3月24日（木）19：00～20：45

場所：神戸市勤労会館4階408号室

出席：小田、郡、鈴木、民谷、森、山崎、山田、7名

司会進行：山崎ワズ

1) 3月第1例会：ワズ 12, ゲスト2、ピジター1 合計15名（欠席者郡、齋藤、佐野、民谷、西澤、廣瀬頼、細見、森）本日、郡、民谷、森さん出席及び、廣瀬頼、細見さん六甲部評議会出席によりメイクアップ認定、出席率：12+(メイクアップ5名)÷20（在籍会員）=85.0%

2) 3月活動報告の件

*3月5日（土）10時～ 大震災復興支援活動“希望の凧”須磨海岸、参加者67名、クラブより3名（大野智恵、大野勉、丹羽）費用凧材料代は六甲部に申請

*3月5日（土）14時～ 六甲部評議会10名、懇親会5名出席。次期における次期部長を承認すべきであるが、今回次々期以降の部長候補が出ず、先送りとなった。

*3月12-13日 西日本区次期会長・主査研修会（大野智恵次期会長、廣瀬頼次期国際交流主査出席）

*3月第1例会、10日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、卓話大阪YMCA秋田正人さん、「西日本区の人があまり知らない東日本大震災」栃木県の被災及び支援の様子等。入会候補ゲスト2名出席された。山田ワズ紹介の高見宏さんは今後見学出席を重ねて7月入会を目指すことになる。

*3月第2例会、24日（木）神戸市勤労会館408室

3) 4～6月クラブ例会予定

*4月第1例会、14日（木）三宮ターミナルホテル、卓話：NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネットこうべ 正井礼子さん、「ドメスティック・バイオレンス」～忘れられた被害者は子どもです

*4月第2例会、28日（木）神戸市勤労会館408室

*5月第1例会、12日（木）三宮ターミナルホテル、廣瀬頼児会長の「日中韓YMCA平和フォーラム」報告

*5月第2例会、26日（木）神戸市勤労会館408室

*6月第1例会、9日（木）三宮ターミナルホテル、

*6月第2例会、23日（木）神戸市勤労会館

*西日本区大会、25日（土）～26日（日）松下IMPホール・ホテルニューオータニ大阪

4) 今後の予定

*YM/YW イースター早天礼拝、3月27日（日）7時～三宮一東遊園地、西宮一甲東教会

*ポートクラブ・チャリティーコンサート 4月16日（土）神戸聖愛教会

5) 今後の課題

*次期会長大野智恵さん、次年度方針、体制は4月中に決められるように準備する。

*大野勉次々期理事へのクラブとしての支援について、話し合いの場を作るべき。

*西日本区大会申し込みは書記がクラブでまとめて申し込みます。

*台北国際大会申し込みは各自で行ってください。書類等お問い合わせは鈴木まで。

6) ブリテン4月号：4月4日（月）原稿締切、4月7日（木）発行、印刷、郵送

<エコーレ KOBE 第4回 卒業式>

3月19日（土）神戸市立地域人材支援センター

神戸ポートクラブ支援先の福祉事業型「専攻科」エコーレ KOBE (WAP コーポレーション) の卒業式に、大野勉と大野智恵が参列させていただきました。第一部は、グアム卒業旅行のスライドショーから始まり、その後は通常の式の流れではありましたが、卒業証書授与の際には学園長によって卒業生14名一人ひとりの頑張りを認めた文が読まれ、会場は温かな空気に包まれました。第二部は、卒業生が考えた企画で、歌ありダンスありお笑いありで、大変盛り上がりました。地域をキャンパスにして学んだ学生の卒業を、たくさんの方が心からお祝いをし、ご家族の喜びも感じられた素敵な卒業式でした。

（大野 智恵）

<2015年度 次期会長・主査研修会>

3月12日（土）～13日（日）、大阪コンファレンスセンターにおいて行われた研修で、会長の役目等心得ておくべき事柄をいろいろな方からレクチャーしていただきました。今更ながら大変なことになったなと思いつつも、楽しいこともあるだろうと気を取り直し、会長の役割を理解しようと受講しました。多くのことをシャワーのように浴びたので大変疲れましたが、学ぶことは多くこれからすべきことが分かり安心しました。難しいこともたくさんあるようですが、1年終わる頃にはワイズのことが少しは分かっていることでしょう。（大野智恵）

<阪和部YYYフォーラム>

「マザーテレサの躍動する思い」

講師：元西日本区理事 森本榮三氏

日時：2016年4月30日（土）14：00～16：30

場所：大阪南YMCA2F ライブラリー

問い合わせ先：阪和部YMCA サービス・ユース事業主査 土肥正明さま、Tel & Fax 0736-64-2995

申し込み締め切り4月15日までです。

<3年目の東北被災地再訪>



去る3月27日より4泊5日で3年前に訪問した東北被災地を大野勉ワイズ、小田浩ワイズと大野ワイズの車と彼の運転で再訪した。会津若松、石巻、気仙沼、

宮古で宿泊。今回は原発の近くも通ったが第1原発の近くでは線量計が1.91/msと出ている。神戸から贈られ現地のワイズが建てた「希望の灯り」も数か所訪ねた。かつてのがれきの山は目に入らず、黒やベージュ色等の袋に詰められた除染された残土や廃棄物があちこちに積み重なっていたのが目についた。北上川の近くあの88名もの小学生と父兄が津波に飲み込まれた大川



小学校の校舎は無残な姿をそのまま残していた。3年前との変化は、最後まで住民に避難を呼び掛けた女性で知られる南三陸防災センターも、陸前高田の1本松も周りが土地のかさ上げなどで見えなくなっており、また田んぼの中の大きな船の姿も消えていた。至る所でダンプが行き交



い復興の槌音は高いが全体にはまだ復興が進んでいないのが見えた。福島では東に行く多くの道路の通行規制が続いていた。

東北の被災地はあまりにも広い。復興はまだまだかかるだろう。原発事故の影響も大きい。課題山積で、人々は疲れているようにも見えた。しかし我々のような旅人を明るく迎えてくれている。

(山崎往夫記)



<諸報告・お願い>

*東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

神戸ポート主催のコンサートを成功させるために各自努力していますが、更にたくさんの方にコンサートにお越しいただくために新聞社への案内文掲載を依頼しました。また、チラシ同様プログラムも神戸ポート支援先WAPのアンコラージュによって準備ができましたので、あとは当日に向け細かい打ち合わせを行う段階となりました。4月16日(土)、神戸聖愛教会が被災地を想う皆さんの善意でいっぱいになることを願っています。

*丹羽和子ワイズは、以前山崎往夫ワイズが務められたマレーシア・クアラルンプールの日本人教会に8月末までの予定で派遣されました。健康が支えられ任務がこなされますようにお祈りいたします。従って会計の入出金は小田ワイズが担当されます。

*下半期のクラブ会費納入をお願いいたします。

例会時に小田会計まで、または「三井住友銀行須磨支店、普通預金 3749607 神戸ポートワイズメンズクラブ会計小田浩」宛個人名で入金した上で会計宛電話が郵送でお知らせ下さい。同時にYMCA維持会費もご確認ください。

*第19回西日本区大会の案内は、各自に届いたはずですが、申込は書記がまとめて、早期割引扱いで8名登録いたしました。5月20日まで申し込みは可能ですので今後も希望ありましたら書記鈴木までお申し出ください。

神戸YMCA マンスリーレポート

1. タイピースワークキャンプ(3/21(月)~3/30(水))
今年は日本から5名、ミャンマーから2名、ラオスから7名、タイから6名の計20名が参加。今回のワークは、手狭になった学校の教室の拡張、床のタイル張りを行ないました。

2. YWCA・YMCA イースター早天礼拝(3/27(日))

東遊園地に89名が集い、日本聖公会神戸聖ヨハネ教会の藤井尚人司祭を迎え、主の復活とともに喜び祝うことができました。「イエスさまが呼んでいる」と題し、多くの中の一人ではなく、大切な一人として、目の前の人と接する時に名前を呼ぶことの本当の意味についてのメッセージをいただきました。また甲東教会では阪神地区イースター早天礼拝が行われました。

3. 人事(主事職のみ)

【採用】橋本唯(カレッジ)、太田ひかり(西宮)、藤原梓(西宮)

【異動】宗行孝之介(西宮→本部)、坂本庸秀(本部→ちとせ幼)、坂本 滋(ちとせ幼→西神戸幼)、岩井義矢(FWC→本部)、藤田良祐(CSC→西宮)、柳原謙介(西宮→CSC)、清水浩一(主事→囑託)、吉田昌義(学法学園長)、尾上尚司(公益財団法人顧問) 以上